

ワイジェパラ灌漑修復事業



第1次水路水門

借款概要

承諾額/実行額	1,082百万円/1,075百万円
借款契約調印	1988年7月
借款契約条件	金利3.0%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1993年9月

事業概要

ランポン州ワイジェパラ地域において灌漑施設の修復・追加工事を行い、6,651haの灌漑を行うことにより、米の増産および農民の所得向上に寄与するもの。

評価結果

本事業完成前の同地区の作付面積は、4,000ha～5,000haで推移し、本事業完成直後の1997年には早魃等の特殊事情があったものの、1998年の米・トウモロコシ合計の作付面積（雨季6,850ha、乾季5,400ha）は目標（雨季6,651ha、乾季5,089ha）を上回っている。なお、雨季は全面稲作、乾季は稲作の他、雑穀を栽培する計画であったが、現状では雨季にもトウモロコシが高い割合（約3割）で栽培されている。単位収量の大幅改善等から、本事業の経済便益は計画時よりも増加している。今般の現地調査により、県公共事業部および水利組合による維持管理体制等について概ね問題がないことが確認された。ただし、一部の機器について予算不足のため修理・更新できない状況にある。現状、本事業の効果に重大な影響を与える程ではないが、効果持続のためには、中央・州政府による実施機関の維持管理予算の強化に向けた対応が必要である。